

小学校が 新しくなります

3月定例会は、3月7日から23日までの17日間開かれ、平成19年度一般会計・特別会計予算をはじめ、平成18年度一般会計補正予算、5特別会計補正予算のほか条例7件、発議3件、人事案件2件、その他4件を議決しました。

一般質問には2人の議員が登壇し、町政に対して疑義を質しました。

また、町議会議員選挙後の初の臨時会が5月1日開かれ、新しい議会構成のほか、議員報酬については引き続き5%の削減を行うことを決めました。

持留小学校校舎改築

5億1152万円

一般会計補正予算(第6号)

3億4587万7千円を追加

【予算総額66億2824万6千円】

3月定例会における補正予算は、執行残、事業決定、事業実績見込みなどによる補正減が主なものですが、持留小学校校舎改築事業として、新たに5億1152万円が予算計上されました。工事請負費、工事管理委託料が主なも

ので、平成19年度に工事中工、完了予定です。平成18年度の補正で予算計上されたのは、平成19年度当初予算よりも国庫支出金の割合、起債(借入)の増額が見込まれ、単年度で支出する一般財源からの持ち出しが少なくて済むためです。

議会では、「大崎町町立小中学校校舎等の整備計画調査特別委員会」を設置し、特別委員会の中で本町の学校施設の状態、児童生徒数の推移、学校規模の適正化等も踏まえながら、持留小学校校舎改築事業の内容について審査を行いました。

特別会計補正予算

特別会計予算についても執行残、事業実績見込みによる調整が主なものです。予算額のみをお知らせします。

会計名	補正額	総額
国民健康保険事業特別会計補正予算(3号)	11,746千円	2,025,570千円
老人保健特別会計補正予算(2号)	△2,207千円	1,951,341千円
介護保険事業特別会計補正予算(3号)	△60,768千円	1,366,907千円
水道事業会計補正予算(3号)	△4,190千円	254,242千円
公共下水道事業特別会計補正予算(3号)	△1,459千円	437,605千円
合計	△56,878千円	6,035,665千円